

目標値設定の考え方

分野	目 標	ベースライン値	目標値	目標値設定の考え方	
栄養・食生活	1 肥満者 (BMI \geq 25) の割合の減少	30代以上男性	28.8%	25%以下	肥満者(BMI=25以上)が増加する男性30代以降、女性40代以降を対象に取組み、全国平均を目指す
		40代以上女性	28.5%	25%以下	
	2 朝食欠食者の割合の減少	20～30代男性	27.7%	23%以下	男女とも全国平均より高いため、男性は全国平均を目指す。女性は、全国と差が大きいため、男性と同じ減少割合を目指す
		20～30代女性	18.4%	15%以下	
	3 食塩摂取量の減少	成人	13.8g	10g未満	「健康日本21」の目標値を目指す
	4 カリウム摂取量の増加	成人	2.9g	3.2g以上	減塩と併せて血圧効果対策を行うために、1割増を目指す
	5 カルシウム摂取量の増加	20～30代	528mg	580mg以上	20～30歳代で著しく不足していることから、1割増を目指す
6 野菜摂取量の増加	成人	325g	350g以上	カリウム、カルシウムなどの給源でもあり、「健康日本21」の目標値を目指す	
7 脂肪エネルギー比率の減少	20～40代	25.7%	25%以下	肥満予防のため、栄養素バランスのとれた食事の指標として、「健康日本21」の目標値を目指す	
身体活動・運動	8 意識的に運動を心がけている人の増加	成人男性	41.7%	63%以上	「健康日本21」の目標値を目指す
		成人女性	48.3%	63%以上	
	9 日常生活における歩数の増加	15歳以上男性	7,431歩	8,000歩以上	血清脂質の改善等効果もあり実現可能な値である、1日10分1,000歩増加を目指す
		15歳以上女性	6,705歩	7,000歩以上	
	10 運動の習慣化(運動習慣者の増加)	成人男性	22.8%	41%以上	「何かきっかけがあれば運動したい」と考えている人(66%)のうち、「時間がある」を除く人(48.8%)を運動習慣者にすることを旨とする
		成人女性	25.4%	49%以上	
11 何らかの地域活動を実施している人の増加	60歳以上男性	25.8%	58%以上	「健康日本21」の目標値を目指す	
	60歳以上女性	28.3%	50%以上		
12 保健所や市町村が実施する運動指導を受けた人の増加		15,656人	60,000人以上	指導者の倍増及び指導者1人あたり指導者数の倍増により4倍増を目指す	
13 健康運動マンパワーの増加	健康運動指導士	111人	200人以上	過去12年間の増加数の推移により設定	
	健康運動実践指導者	361人	700人以上		
心の健康	14 ストレス自己チェック実施者の増加	成人	19.2%	50%以上	県民の現状(19.2%)を踏まえ、自分の状態を正しく知ることを普及するため、50%以上を目指す
	15 気軽に相談できる相手のいる人の増加	成人	70.1%	100%	気軽に相談相手の確保を図るため、100%を目指す
	16 ストレス(心の健康)相談を標榜している相談窓口の増加		88.6%	1市町村1カ所以上	気軽に相談できる環境整備を図るため、市町村で1ヶ所以上の設置を目指す
	17 睡眠による休養を十分にとれていない人の割合の増加	成人	14.1%	13%以下	現状の1割減少を目指す
	18 自殺者の減少		631人	580人以下	自殺総合対策大綱(H19.6.8内閣府)で示す「自殺率20%以上減少」(H28対H17比)を参考に、県の自殺率26.9(人口10万対)(631人)(H17)から5年間で自殺率の約9%減少とし、自殺者数を設定する。
たばこ	19 喫煙の健康影響に関する知識の普及(成人)	肺がん	90.6%	100%	「健康日本21」と同じ目標値を目指す
		ぜんそく	57.8%		
		気管支炎	62.1%		
		心臓病	41.4%		
		脳卒中	36.6%		
		胃潰瘍	34.2%		
		妊娠等	81.4%		
歯周病	29.8%				
20 未成年者の喫煙の減少		—	0%	「健康日本21」と同じ目標値を目指す	
21 禁煙希望者への支援による非喫煙率の増加	男性	43.8%	62%以上	禁煙希望者(男性32.5%、女性41.7%)が支援を受け、禁煙した場合の非喫煙率とする	
	女性	86.3%	92%以上		
22 公共施設における分煙対策の促進	公共の場(県、市町村、保健所)	61.2%	100%	「健康日本21」と同じ目標値を目指す	

分野	目 標		ベースライン 値	目標値	目標値設定の考え方	
アルコール	23	多量に飲酒する人の減少	男 性	12.5%	7%以下	男性は、全国平均より高いため、全国平均を目指す。女性は、男性と同じ割合での減少を目指す
			女 性	0.5%	0.3%以下	
	24	未成年者の飲酒の減少		—	0%	「健康日本21」と同じ目標値を目指す
	25	「節度ある適度な飲酒」を知っている人の増加	成 人	38.4%	100%	「健康日本21」と同じ目標値を目指す
歯 科	26	3歳児の一人平均むし歯数の減少		2.76本	1本以下	過去6年間で1.37本減少しており、10年間で1.76本以上の減少を目指す
	27	80歳で20本以上歯を保持する割合の増加	75歳～84歳	18.9%	20%以上	「健康日本21」と同じ目標値を目指す
	28	かかりつけ歯科医を持つ割合の増加		42.0%	70%以上	H11保健福祉動向調査により、7割の人が歯や口に悩みを持っていることから7割以上を目指す
糖 尿 病	29	メタボリックシンドロームの概念を知っている人の割合の増加	成 人	49.5%	80%以上	8ページ参照
	30	肥満者(BMI・腹囲)の推定数の減少	成人(男性) —(女性)	501,800人 302,400人	10%減少 10%減少	〃
	31	メタボリックシンドローム予備群の推定数の減少	40歳～74歳 (男性) (女性)	145,600人 55,600人	10%減少 10%減少	〃
	32	糖尿病予備群の推定数の減少	40歳～74歳 (男性) (女性)	92,600人 105,900人	10%減少 10%減少	〃
	33	メタボリックシンドローム該当者の推定数の減少	40歳～74歳 (男性) (女性)	122,700人 72,200人	10%減少 10%減少	〃
	34	糖尿病有病者の推定数の減少	40歳～74歳 (男性) (女性)	66,200人 64,200人	10%減少 10%減少	9ページ参照
	35	メタボリックシンドローム新規該当者の推定数の減少	40歳～74歳 (男性) (女性)	—	今後設定	〃
	36	糖尿病発症者の推定数の減少	40歳～74歳 (男性) (女性)	—	今後設定	〃
	37	定期健診受診率の向上	成 人	74.6%	80%以上	これまでの健康診査受診率の伸びから15%増を目指す
	38	特定健診実施率の向上	40歳～74歳	—	70%/80% (H24/H27)	9ページ参照
	39	特定保健指導実施率の向上	40歳～74歳	—	45%/60% (H24/H27)	〃
	40	医療機関受診率の向上	40歳～74歳	—	80%以上	〃
	41	糖尿病合併症の減少	糖尿病による失明発症率の減少	—	今後設定	〃
	42		糖尿病による人工透析新規導入率の増加の抑制(人口10万対)	47.9	64.6以下	〃
	43	健康寿命の延伸	平均自立期間(男性・女性)	—	今後設定	〃
	44		65歳、75歳平均自立期間(男性・女性)	—	今後設定	〃

分野	目 標	ベースライン 値	目標値	目標値設定の考え方	
循 環 器 病	45 自分の血圧を知っている人の割合の増加	成人	65.3%	80%以上	健診受診率と同程度の目標とする
	46 血圧の正常値を知っている人の割合の増加	成人	69.4%	80%以上	健診受診率と同程度の目標とする
	(29) <u>メタボリックシンドロームの概念を知っている人の割合の増加</u>	(再掲)糖尿病分野			
	(30) <u>肥満者(BMI・腹囲)の推定数の減少</u>				
	(31) <u>メタボリックシンドローム予備群の推定数の減少</u>				
	(32) <u>糖尿病予備群の推定数の減少</u>				
	47 高血圧症予備群の推定数の減少	40歳～74歳 (男性) (女性)	84,500人 73,300人	10%減少 10%減少	8ページ参照
	(33) <u>メタボリックシンドローム該当者の推定数の減少</u>	(再掲)糖尿病分野			
	(34) <u>糖尿病有病者の推定数の減少</u>				
	48 高血圧症有病者の推定数の減少	40歳～74歳 (男性) (女性)	238,700人 180,800人	10%減少 10%減少	9ページ参照
	49 脂質異常症(高脂血症)有病者の推定数の減少	40歳～74歳 (男性) (女性)	83,500人 82,900人	10%減少 10%減少	〃
	(35) <u>メタボリックシンドローム新規該当者の推定数の減少</u>	(再掲)糖尿病分野			
	(36) <u>糖尿病発症者の推定数の減少</u>				
	50 高血圧症発症者の推定数の減少	40歳～74歳 (男性) (女性)	—	今後設定	9ページ参照
	51 脂質異常症(高脂血症)発症者の推定数の減少	40歳～74歳 (男性) (女性)	—	今後設定	〃
	(37) 定期健診受診率の向上	(再掲)糖尿病分野			
	(38) 特定健診実施率の向上				
	(39) 特定保健指導実施率の向上				
	(40) 医療機関受診率の向上				
	52 死亡率の減少	脳卒中による年齢調整死亡率の減少	男性70.7 女性42.5	63.6(10%減少) 38.3(10%減少)	9ページ参照
53	虚血性心疾患による年齢調整死亡率の減少	男性38.6 女性17.4	34.7(10%減少) 15.7(10%減少)	〃	
(43)	(再掲)糖尿病分野				
(44) 健康寿命の延伸					
が ん	54 がん検診受診率の向上 (40歳以上) * 子宮がんについては、20歳以上	胃がん	50.2%	70%以上	10ページ参照
		肺がん	61.0%		
		大腸がん	41.3%		
		子宮がん	37.3%		
		乳がん	36.4%		
	55 がん検診受診者数の増加 (40歳以上) * 子宮がんについては、20歳以上	胃がん	471,000人	928,000人以上	〃
		肺がん	273,000人	928,000人以上	
		大腸がん	362,000人	928,000人以上	
		子宮がん	150,000人	348,000人以上	
		乳がん	108,000人	248,000人以上	

* 下線は、今回変更及び追加した項目